

報告第1号

平成27年度事業報告書

我が国の経済は、個人消費で停滞感がみられるなど、景気回復は依然として足踏み状態が続いております。

こうしたなか、当シルバー人材センターにおきましても、事業運営費補助金の減額や受注件数、会員数の減少等、運営は大変厳しい状況にありました。そのため、事務コストの見直しなど経費の削減に努める一方、ホームページや広報誌等による受注の拡大を図るとともに、配分金の見直しを行った結果、受注契約額や会員就業率がわずかながら前年度を上回りましたが、反面、作業員の不足により発注者の要望に応えられない状況等もありました。

また、平成27年度は、センター設立30周年を迎え、健全な財政運営に向け地域におけるセンターの認識の浸透を図るとともに、シルバー人材センター基本理念の「自主・自立、共働・共助」のもと、受注拡大に努めるとともにワークシェアリング等適正就業を推進しました。

1 会員の状況

平成28年3月31日現在の会員数は、458名（男295名・女163名）で、平成26年度末に比べ2名の減となりました。

その内訳は、入会者59名、退会者61名でありました。

(人)

性別 年齢別	性別			構成比 (%)
	男性	女性	計	
60歳未満	0人	0人	0人	0.0
60歳～64歳	20	21	41	9.0
65歳～69歳	113	41	154	33.6
70歳～74歳	90	54	144	31.4
75歳～79歳	49	31	80	17.5
80歳以上	23	16	39	8.5
計	295	163	458	100.0
構成比 (%)	64.4	35.6	100.0	—
最高年齢者 (歳)	97	90	—	—
最低年齢者 (歳)	61	61	—	—
平均年齢 (歳)	71	72	71	—

2 就業状況

平成27年度の受託件数は2,536件であり、実就業人員においては378名で、平成26年度より4名増加し、就業率は82.5%で、1.2ポイントの増となりました。事業実績では、契約金額が総額200,743,161円で平成26年度と比較して170,412円、0.1%の増加となりました。

また、派遣事業では、受託件数43件、実就業人員89名で、前年度より24名の増加となりました。

◆ 発注者別事業実績

項目 区分	就業人員 (人)			契 約 金 額 (円)				
	受託件数	実人員	延日人員	配 分 金	材料費	事務費	計	構成比
公共事業	342		24,415	109,531,595	6,401,367	10,904,952	126,837,914	63.2%
一般企業	299		7,346	25,608,583	1,418,499	2,551,661	29,578,743	14.7%
個人家庭	1,894		7,967	35,562,420	4,983,248	3,542,736	44,088,404	22.0%
独自事業	1		48	216,456	0	21,644	238,100	0.1%
合 計	2,536	378	39,776	170,919,054	12,803,114	17,020,993	200,743,161	100.0%

◆ 職群別事業実績

項目 区分	就業人員 (人)			契 約 金 額 (円)				
	受託件数	実人員	延日人員	配 分 金	材料費	事務費	計	構成比
技 術 群	0		0	0	0	0	0	0.0%
技 能 群	1,152		4,914	26,227,031	4,338,076	2,614,721	33,179,828	16.5%
事務整理群	79		927	2,682,920	1,600	268,122	2,952,642	1.5%
管 理 群	18		4,605	22,183,600	0	2,218,360	24,401,960	12.2%
折衝外交群	1		239	395,163	0	39,510	434,673	0.2%
一般作業群	1,186		26,246	114,231,755	8,460,894	11,360,722	134,053,371	66.8%
サービス群	98		2,840	5,183,870	0	518,087	5,701,957	2.8%
そ の 他	2		5	14,715	2,544	1,471	18,730	0.0%
合 計	2,536	378	39,776	170,919,054	12,803,114	17,020,993	200,743,161	100.0%

・技術群（運転業務等）・技能群（大工、植木、襖、障子張替等）・管理群（宿日直）・事務整理群（一般事務）・折衝外交群（チラシ配布、物品の搬出入）・一般作業群（清掃、除草）・サービス群（家事援助等）・その他（販売業務の手伝い）

3 会員確保と就業開拓

- 新規入会者への説明会並びに理事の面接会を4回実施し、会員の増強を図った。
- 真岡市の広報誌「Weekly News もおか」への記事を4回掲載することにより、会員確保を図った。
- 真岡市シルバー人材センターホームページへ会員募集案内を掲載することにより、会員の増強を図った。

4 安全・適正就業運動

- 安全・適正就業委員による就業現場の巡回指導を実施し、会員の事故防止の徹底と安全意識の高揚に努めた。
- 交通安全講習会を開催し、事故防止と交通安全の普及を図った。
また、自動車運転適性検査を実施し、交通安全の向上に努めた。
- 地域別会員懇談会の際に、安全適正就業の徹底と接遇向上の励行に努めた。

5 技能講習事業

- 会員の知識・技能の向上を図るため、植木の剪定講習会や高齢者用料理講習会等を実施した。

6 普及啓発事業

- 地域別会員懇談会を実施し、会員と理事並びに事務局職員との意見交換を図った。(5箇所、264名出席)
- 毎月1回、事務局通信「さえずり」を発行し、センターの事業の周知を図った。
- センターのホームページにて、各種事業の広報を行い、センター活動の周知を図った。

7 30周年記念事業

- センター設立30周年記念大会を市民会館で開催し、記念式典、交通安全講話を実施した。(203名出席)
- 30周年記念誌「ふれあい」を発行した。